

# “住環協” ニュース

No.6



(一社) “住環協” 〒380-0928 長野市若里 4-5-6 山下研究室内  
 電話 026-213-4092 FAX026-213-4963  
 http://shinnosumai.com/ E-mail:yamalab@angel.ocn.ne.jp

- 省エネパートナーになる
- 骨子
- 総合 A 表記の併記☆
- 合同研究会に参加
- 性能認証 手続き中 40 件  
新規性能認証申請受付中
- プライバシーと性能認証書
- 2p 併記☆の解説
- ちょっと一言

2014 年 8 月 7 日発行

■長野県の「省エネパートナー」になりました。  
 “住環協”は、長野県の「信州省エネパートナー」制度に応募しました。

省エネパートナーとは、県内の事業者と連携・協働を推進し、県民、各界、各層の節電・省エネルギーの取組を促進する観点から、自らの事業所等において、率先して節電・省エネルギーに取り組むとともに、県民への節電等の普及啓発を行う事業者を「信州省エネパートナー」として募集・登録を行い、取組状況を紹介する制度です。

“住環協”は、実測による省エネ性能 kWh/m<sup>2</sup>に基づいて性能評価を行っています。長野県では、来年から新築住宅の建築確認時に、省エネ、自然エネルギーについて検討することが義務付けとなります。省エネ性能の数値化が始まります。いずれも計算値ですが、個々の住建物の公的な性能表示の始まりになります。

## ■骨子

“住環協”の省エネパートナーとして普及啓発活動は以下の通りとなります。  
 ◇住建物の室内環境、エネルギー消費 kWh/m<sup>2</sup> (延べ床面積) を実測値に基づいて性能を評価し、表示認証を行います。

◇性能認証委員会の審査を経て室内環境、“PHE (暖冷房)”、“総消費 A (総エネルギー消費)” 評価の性能認証書を発行します。

県のホームページに骨子が掲載されています。  
<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/happyou/140804press2.html>

## ■“住環協”の“総合 A”表記の併記“☆”

総消費エネルギーの表示“総合 A”に併記して、“住環協”独自の☆表示があります。国の省エネルギー対策等級の★と対応させるようになっていきます。これについて次ページで紹介いたします。

## ■合同研究会に参加しました

“住環協”理事の山下は、産学共同研究会の信州の快適な住まいを考える会 (SAH 会) の顧問として、毎年東北、北海道、長野の研究会が持ち回りで合同研究会を開いています。今年は、盛岡で開催されました。

なるほどと、共感する内容の講演がありましたので、骨子を紹介します。

短いフレーズですが 2 つあります。省エネ、暖房の観点から断熱、気密の強化はしすぎることはない。しかし、断熱気密が乏しいところに高性能換気設備、

太陽電池搭載をしても意味がないなど「してはいけないこと」がある。

新しい技術の取り込みは、「いいとこ取り」にならないように研究者は公平に判断して利点と弊害など正確に伝えること大切である。

## ■性能認証 手続き中 40 件

差し引きによる性能認証書があっても、その後 HEMS の data が揃った場合は、当面は HEMS の性能認証書を登録します。

HEMS の data と電力会社の月ごとの電力使用量からの差し引き法の解析では総消費エネルギーの評価は同じですが、暖冷房のエネルギー消費では差し引き法の結果に比べて、小さい値になる傾向があります。

引き続き、手続き中の性能認証を整理します。

新規の性能認証申請を受け付け中です。

## ■プライバシーと性能認証書

プライバシーの観点から性能認証の流れなどを説明いたします。“住環協”の HP には、全国地図上にフラグを立てますが、いずれも申請した建築会社の所在地、もしくは建設地の近傍の公共施設 (学校、公民館、役場等) にしてあります。また、“手続き中”として、申請物件の住宅の性能仕様、並びに写真を載せますが、希望により外観もしくは内観写真、または無しとしています。性能認証書が発行になりますと、HP 上は“手続き中”から“認証 20・・・”として性能認証が終了したことを公開していますが、評価は掲載しません。“住環協”の性能認証原簿に保存しています。申請しました各自が性能認証書を活用していただくこととなります。

## ■“住環協”活動 - 6

“住環協”ニュース No. 5 はリフォーム住宅の性能認証に取り組む考え方などを説明しました。表記も具体的に示しました。

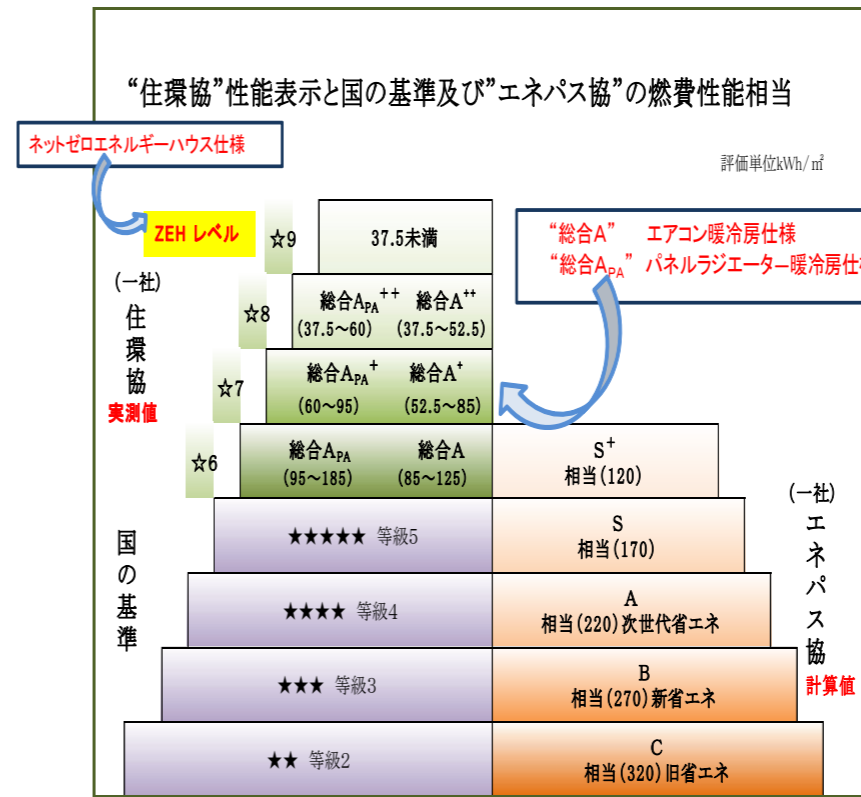
No. 6 では、“住環協”の総消費エネルギー表記の“総合 A”の併記として☆がります。今回は☆について説明しています。

ニュースは、資料としても使える形にして、判りやすい内容にすることに努めます。

(理事 山下恭弘 記 2014/8/7)

(一社) “住環協” 総消費エネルギー評価 “総合 A” の併記 “☆”			
国の省エネルギー対策等級 2～5 等級の仕様に対応する実測の総消費エネルギー数値 *			
☆9	37.5	kWh/m <sup>2</sup>	総合 (37.5kWh/m <sup>2</sup> ) Passive house level
☆8	37.5～52.5	kWh/m <sup>2</sup>	総合 A <sup>++</sup> Net Zero Energy House
☆7	52.5～85	kWh/m <sup>2</sup>	総合 A <sup>+</sup>
☆6	85～125	kWh/m <sup>2</sup>	総合 A “エネパス協” S <sup>+</sup> 相当 **
☆5	125～170	kWh/m <sup>2</sup>	2020 年省エネ基準義務化仕様 省エネルギー対策等級★5 “エネパス協” S 相当
☆4	170～270	kWh/m <sup>2</sup>	次世代省エネルギー仕様 等級★4 “エネパス協” A 相当
☆3	270～320	kWh/m <sup>2</sup>	新省エネルギー仕様 等級★3 “エネパス協” B 相当
☆2	320 以下	kWh/m <sup>2</sup>	省エネルギー仕様 等級★2 “エネパス協” C 相当

この数値は長野 (Ⅲ地区 (旧 6 区分)) での暖冷房、換気、給湯、照明、家電の総消費目安です。



国の省エネルギー対策等級 ★ は、省エネルギー基準により決まっている断熱構造仕様であるので、(一社) “エネパス協” の暖冷房、換気、給湯、照明のエネルギー消費 kWh/m<sup>2</sup> の合算値と整合させている。

一方、“住環協”の実測の総エネルギー消費による評価であるので、家電消費のエネルギー消費として 20kWh/m<sup>2</sup> を加算して整合させている。従って、“エネパス協” 表示に・・・相当としている。

これにより“住環協”の実測の総消費エネルギーの評価“総合 A”の併記☆8 から 6 を拡張して 5 から 2 を国の省エネルギー等級★、及び“エネパス協”の燃費性能表示相当を一覧する目安となる。

これまで性能認証した中で、太陽電池搭載した住宅 (長野市内) では☆9、☆8 が出ています。

皆様、性能認証申請をご提案いたします。

■ “住環協”は、随時性能認証書の申請受付を行っています。

■ “住環協”定款の第 4 条 (目的と事業) の(5)により技術コンサルを受けています。気軽に相談ください。

## 《ちょっと一言》 …信州省エネパートナー…

率先した節電・省エネルギー等の取組と、県民への節電等の普及啓発の取組を行う意欲的な事業者を「信州省エネパートナー」として長野県は登録しています。

“住環協”もその 15 の事業者の仲間入りです \ (^o^)/

暑い夏をより熱く頑張ってる“住環協”です。さあ～みなさまも一緒に……